

きたきゅうしゅうし
北九州市からのお願いです

しんがた
新型コロナウイルスのこと^で心配している

しょうがい
障害のある方や障害のある子どもを持つ保護者の皆様

■ 気をつけてください。(病気になったかもしれないなと思う人へ)

- せきや熱が出たり、いつもよりからだが重く感じたり、息をするのが苦しいときには、外へ出ないようにしましょう。
- もし、せきや熱が続くときには、相談してください。

093-522-8745 (24時間電話できます)

※ 聴覚障害がある方は、093-822-8775 (FAX)

■ 外へ出かける時には(私はげんきです)

- 食べ物などをスーパーに買いに行くとき以外には、なるべく、外へ出ないようにしましょう。
- 外へ出かける場合でも、たくさん人がいるところには近づかないようにしましょう。
- 外から帰ってきた時や、ご飯を食べる前などには、必ず、うがいと手洗いをしましょう。

■ いつもの事業所へ出かける前に(確かめてください)

- せきや熱がある、体がいつもより重い、息をするのが苦しいなと感じるときには、お休みしましょう。
- 事業所の職員は、いつも皆さんのこと^を心配しています。休む前には、電話をしてあげてください。

【保護者の方へ】

- いつも通っている事業所では、お子様が、安心して利用できるよう、新型コロナウイルス感染が拡がらないよう、毎日、一生懸命頑張っています。
- 利用している事業所内で、感染が拡がらないように、お子様の体調が悪い時には、事業所に通わせないようにお願いします。
- また、ご家庭で見守りができる場合は、通所を休止することも考えてください。

【事業所の皆様へ】

- 障害福祉サービスの事業者の皆様には、これまで可能な限り、利用者の受け入れるための体制を整えていただいていることに、感謝申し上げます。
- 利用者の中には、家庭での見守りが困難な方もおられますので、受け入れについては、引き続きご配慮いただくようにお願いします。
- 開所のための職員の確保など、大変なご負担をおかけしていますが、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、ご理解とご協力をお願いします。

【問合せ先：保健福祉局障害福祉部障害者支援課（582-2424）】